

予

算

「安心安全・災害に強い町づくり」を目指します。

平成24年度の予算が3月定例議会で議決されました。前年度当初予算は町長選挙を控え骨格編成となっておりましたが、本年度は政策的な事業を含めた予算編成となっております。一般会計の総額は、前年度政策予算計上後と比較し4億636万円(8・8%)増の81億2224万円となりました。特別会計を含めた総額は、前年度政策予算計上後と比較し2億647万円(3・4%)増の84億8701万円となりました。

■予算の特徴

平成24年度の予算は、東日本大震災を受けて本町においても、地域防災計画に基づく地震・自然災害対策の強化を図り、「安心安全・災害に強い町づくり」を目指すとともに、継続事業を中心に景気対策に配慮した公共事業について予算措置をしました。また、健康づくり事業など住民生活に関わりの深い事業にも配慮した予算となっております。

■特別会計の概要

特別会計は、前年度7特別会計ありましたが、本年度から平成20年3月をもって清算事務を行っていた老人保健特別会計を廃止し、6特別会計となりました。当初予算規模は23億6724万円、前年度政策予算計上後と比較し、約1億9千万円(△7・8%)の減額となっております。主な要因として、本年度完成予定の病院増改築予算が前年度に比べ約1億2千万円減が影響しています。



平成24年度 各種会計予算

会計名	予算額	前年対比
一般会計	57億5,500万円	8.8%
特別会計	国民健康保険特別会計	7億3,870万円 △7.6%
	老人保健特別会計	0万円 △100%
	国民健康保険病院事業会計	8億1,233万円 △15.9%
	簡易水道特別会計	1億2,259万円 0.5%
	下水道特別会計	2億2,429万円 2.4%
	介護保険特別会計	3億9,976万円 0.2%
	後期高齢者医療保険特別会計	6,957万円 17.6%
合計	81億2,224万円	3.4%

※平成23年度当初予算は骨格予算編成のため、前年度比は平成23年6月末との比較。

一般会計歳入 (鹿追町に入ってくるお金)

歳入予算の内訳は次のとおりとなっております。

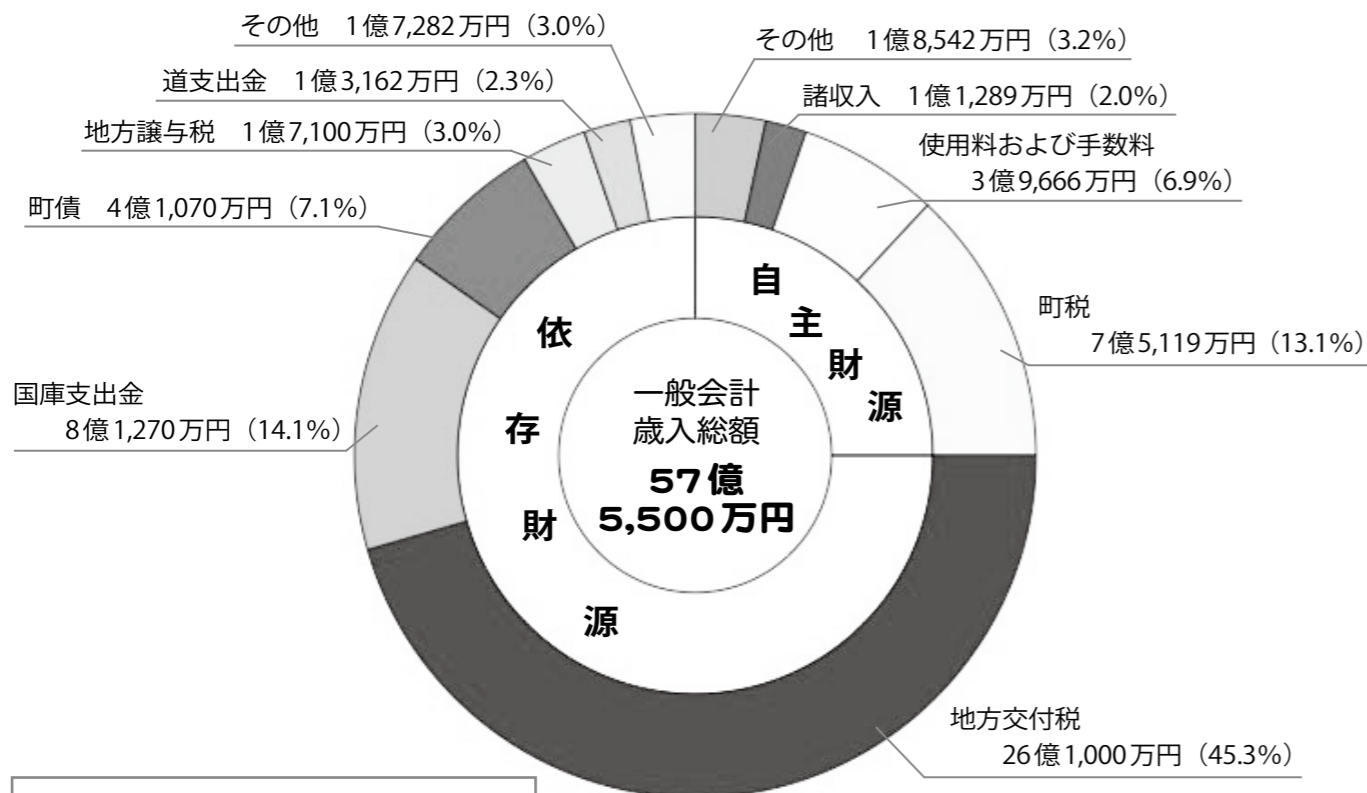
【町税】 農業所得、給与所得、扶養控除廃止などの動向を勘案し、前年度当初予算対比4・3%増の7億5118万円を見込んでいます。

【地方交付税】 地方財政計画の増減要因などを勘案して前年度政策予算対比0・9%増の26億1千万円を見込んでいます。

【国・道からの補助金など】 瓜幕川用水施設事業費、東瓜幕西19線改良舗装事業などの増により前年度政策予算対比58・3%増の9億4432万円を見込んでいます。

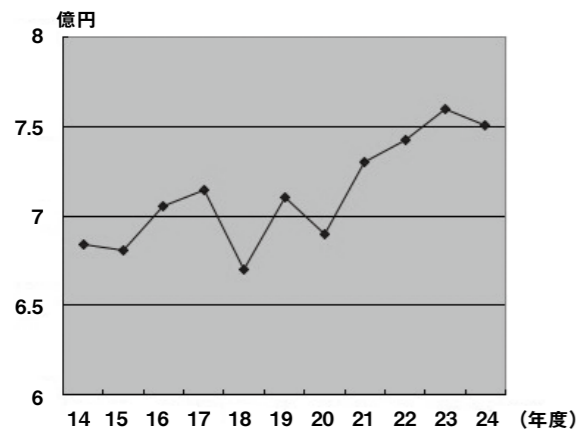
【町債】 東瓜幕西19線改良舗装事業などによる増額と、臨時財政対策債の1億9千万円を見込み、前年度政策予算対比9・1%増の4億1070万円を見込んでいます。

【財源別】 自主財源は、前年度政策予算対比2・7%増の14億4616万円(25・2%)。一方、依存財源は、前年度政策予算対比11・0%増の43億884万円(74・8%)となっております。

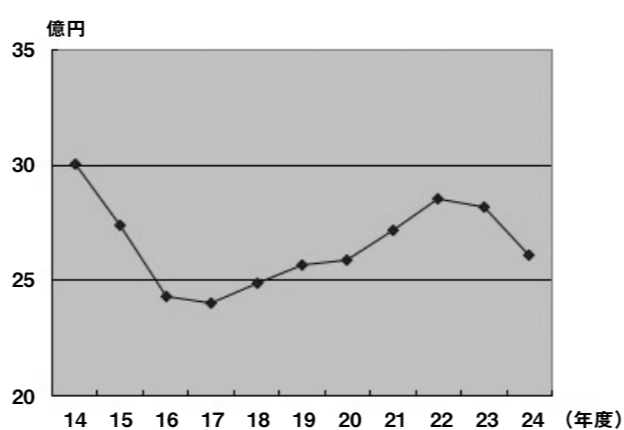


自主財源 14億4,616万円 (25.2%)
依存財源 43億884万円 (74.8%)

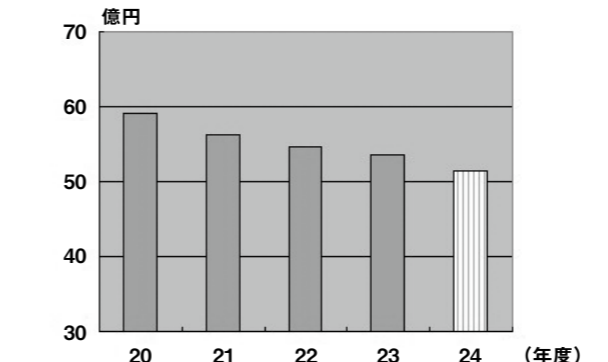
町税の推移



地方交付税の推移

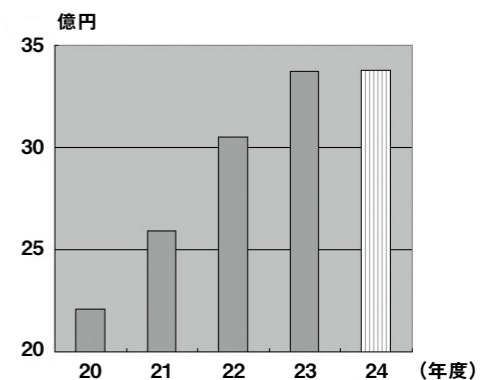


町の借金



※平成24年度末未償還元金51億3,808万円のうち40億464万円(推計値)については、地方交付税で措置されるので、町が実際に支払う額(借入額)は11億3,344万円となります。

町の貯金



※平成20年度から同22年度までは決算額、同23年度から同24年度までは決算見込み額。